

# 議会活動の一年を振り返って

## 議員9名による スタート

昨年5月、新議会・議員9名は、議役職を決定すると同時に、次の3点について共通認識を持ちスタートしました。

- ①夕張の再建・再生
- ②行政・議会の透明性、公開性
- ③議員の資質向上

このことを基本に、会派をつくらず、常任委員会も一つにし、9名全員で事にあたること（全員野球）としました。

そのためにも、役職の2年交替制を確認し、議会改革を進めるために検討会を立ち上げました。

## 議会改革は 誰のため何のため

議会改革は、夕張再生のため行政の進め方や議会論議を明らかにさせて、それをいかに市民に分りやすく公開するかであります。

そのためには制度改革とともに議員の資質を高めることと考えています。

## 全員野球の一年

この一年の議会運営は、全てがゼロか

らであり、新しいルールづくりからのスタートとなりました。質疑のやり取りを、明解に一件ごと完結させるための一問一答方式や緊迫感を持って理事者と対峙するための対面方式を、昨年6月から採用。さらに質疑の回数制限も12月から廃止しました。

また、傍聴者が徐々に少なくなってきたことから、議会開催日程と内容について市民に周知する開催案内チラシを本年3月議会から、市内50箇所ほどに掲示しました。今後も定例議会ごとに実施することとしています。

## さらに、改革を

今後は、常任委員会の定例化や市民周知の方法、廃止した「議会だより」に変わる議会報告書の発行、最終的には議会としての住民報告会の実施を検討していきます。

2年交替制の中で残されたあと1年で、これらの検討・実施と合わせた「住民自治基本条例」の制定と夕張再生の方向づけを市民の皆様とともに進めて参る決意です。

(議会改革検討の実施内容は裏面に)

### 公開場所

本庁舎、議会、南支所、文化ポーツセンター、図書コーナー、老人福祉会館、各金融機関・病院、ふれあいサロン

1年間の議会活動報告集を発行し、公開しています。

### 公開内容

議会の役職、会議の開催状況、定例会・臨時議会の内容（議員の質疑内容）、常任委員会の協議項目など。

## 議会改革の検討結果（実施分のみ）

議会改革検討	実施結果
<b>1 本会議の運営に関すること</b>	
○ 開催の周知	
周知方法の検討	⇒ 市のホームページに掲載。20年3月議会から50ヶ所程度にA3版広報紙配布掲示実施。今後も定例会ごとに実施。
○ 議決事項の周知	
議会広報	⇒ 19年5月～20年3月までの議会報告集作成（本庁舎、図書コーナー等公共的施設で公開） 20年5月1日号広報に「市議会だより」A4版で折込み。
住民報告会等	⇒ 19年9月に3団体と情報交換の懇談会を実施。
○ 一般質問のあり方	
一問一答方式	⇒ 19年6月議会より実施。 12月議会より質疑回数（3回）制限の廃止。
対面方式	⇒ 19年6月議会より実施。
○ 議場の活用	⇒ 議会会議室3室の市長部局への返還。 19年8月カルチャーナイトでの模擬議会実施。
○ その他について	⇒ 傍聴者への配付資料検討。
<b>2 常任委員会の運営に関すること</b>	
○ 開催場所	⇒ 傍聴席確保のため、4階会議室使用。
<b>3 その他議会改革について</b>	
⇒	20年3月議会に、議案説明資料の提示要請

引き続き、議会改革検討委員会で協議を進めています。

紙面の制約があり、具体的活動報告は「議会報告集」を参照ください。  
議会報告集は、議会事務局・本庁舎1階ロビー・南支所・文化スポーツセンター・図書コーナー・医療機関・金融機関等で公開しています。さらに詳しい内容については、議会事務局までお尋ねください。